

※Thunderbirdで受信した場合、「プライバシー保護のため、このメッセージ内のリモートコンテンツをブロックしました。」と表示が出るがありますが、「オプション」をクリックいただき、「yukarinokai@adb.shizuoka.ac.jpからのリモートコンテンツを許可する」をご選択ください。



静岡大学ゆかりの会 メールマガジン

第13号(2023年8月23日)

学生が夏休みに入り、静岡大学内は閑散とし蝉の鳴き声が響き渡っています。今年の夏は記録的な猛暑や大雨や台風が続いていますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。静岡大学の最新情報をお届けします。ぜひご覧ください。

— 静大トピックス —



【静岡キャンパス初のネーミングライツ施設】三栄ハイテックスラウンジ オープニングセレモニーを行いました

[詳細はこちら](#)

大学間協定校マリアノマルコス州立大学 学長一行が来訪されました

[詳細はこちら](#)



【防災総合センター】『防災・減災ワークショップ2023』を開催しました



— 教育 —



静岡大学 学士課程「成績優秀者表彰式」を
行しました



【教育学部附属特別支援学校】生徒たちが制
作した陶芸品を販売 ～製作から販売まで、作
業学習を通じた学び～



【教育学部】日本税理士会連合会との講座開
設 ～将来の租税教育を担う教員養成のため
に～





藤井基貴研究室によるスポーツ・インテグリティ研修
— 道徳教育×競技スポーツの価値「どんな選手でありたいか」を考える —



— 学生生活 —



【将棋部】中部学生将棋春季団体戦にて優勝を勝ち取る！およそ30年ぶりの快挙



【ダンス部】静岡県教育委員会「子どもの体力向上ふじさんプログラム」のダンス動画に出演しました



(開催報告) 「起業・ビジネス人材育成育成



ゼミ (アイザワゼミ) 2023」最終ピッチ

[詳細はこちら](#)



起業体験イベントで情報学部3年森井穂さんが
参画したチームが優勝！

[詳細はこちら](#)

ー イベント情報 ー



【グリーン科学技術研究所】第4回グリーン
サイエンスカフェのご案内

最先端科学に触れ、ワクワクしてみませんか？お気軽にお越しください。

開催日：2023年9月2日(土)

時間：13：30～15：00

場所：静岡市産学交流センター B-nest プレ
ゼンテーションルーム

対象：中学生から大人まで

題目：お米が地球を救う？ ～地球規模の気候
危機に負けないスーパーコシヒカリのゲノム
育種～

講師：富田 因則（グリーン科学技術研究所・
教授）

参加費：無料

参加予約は [こちら](#)

[詳細はこちら](#)



【高柳記念未来技術創造館 協力】パナソニックミュージアム企画展「夢の実現、テレビジョンが拓いた未来」を開催中

日本におけるテレビ放送開始70周年を記念し、テレビの誕生と進化をテーマにした企画展です。

開催日：2023年7月1日から11月18日まで

時間：10:00から17:00

場所：パナソニックミュージアム ものづくりイノベーション館（〒571-8501 大阪府門真市大字門真1006番地）

入館料：無料

[詳細はこちら](#)

美術作品展『THE LINE 私と君の形は』を開催します ~大学生と障害のある人と中学生が手を取り合って~

開催日：2023年8月22日から8月26日まで

時間：10:00から17:00

場所：貸しギャラリー青い麦

主催：静岡大学教育学部美術教育専修 教員・学生有志

[詳細はこちら](#)



静岡大学・読売新聞連続市民講座 2023 全5回

社会を読み解く、社会を拓く

静岡大学 読売新聞社

「言葉、現象、紛争の出来は、現代社会がもたらした多くの課題を抱えていることを表面化させた。だが、様々な視点で諸問題を突き越え、新たな社会を拓く。まず取り組むべきは、これだ。」
 2023年度の静岡大学・読売新聞連続市民講座は、歴史と文化、種々のイベント、情報発信等の「フューチャ」課題と読み解き、社会を拓く力を授けよう。

■時間 / 14:00~16:00 ■定員 / 各回250人
 ■会場 / あざれあ(静岡県男女共同参画センター)6F大ホール
 ※会場の駐車場をご利用いただけません。
 ※4回以上ご参加の方には修了証を発行します。
 ※本講座はしずおか県民カレンダー対象講座です。

参加無料
事前申込制

静岡大学・読売新聞連続市民講座2023「社会を読み解く、社会を拓く」のご案内

第3回 | 「先史考古学で読み解く人類社会の発展 ~ホモ・サピエンスの誕生に遡って歴史を俯瞰する~」

講師：山岡 拓也（静岡大学人文社会科学部・教授）

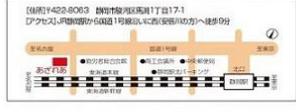
第1回 2023.7.8 (土)
人工衛星とAIで切り開く農業の未来
 講師：園部 礼 (静岡大学農学部准教授)

第2回 2023.8.19 (土)
古文書から読み解く社会
 講師：松本 和明 (静岡大学人文社会科学部准教授)

第3回 2023.9.9 (土)
先史考古学で読み解く人類社会の発展 ~ホモ・サピエンスの誕生に遡って歴史を俯瞰する~
 講師：山岡 拓也 (静岡大学人文社会科学部教授)

第4回 2023.9.30 (土)
変革する情報教育 ~デジタル市民として期待されていること~
 講師：遠山 紗矢香 (静岡大学情報学部講師)

第5回 2023.10.21 (土)
生成系AIと自然言語処理 ~今できることと課題点~
 講師：狩野 芳伸 (静岡大学情報学部准教授)



開催日：2023年9月9日(土)
 時間：14:00-16:00
 場所：あざれあ（静岡県男女共同参画センター）6F大ホール
 参加費：無料
 お申込み：[こちらから](#)

いずれかの方法でお申込みください(先着順、当日申込不可)。

WEB <https://www.ie.shizuoka.ac.jp/event/003782.html>
 ※右記QRコードからもお申込みいただけます。

メール kaho@sumi.cil.shizuoka.ac.jp
FAX 054-238-4295

ハガキ 〒422-8529 静岡市駿河区大谷836
 静岡大学地域創造教育センター地域人材育成・プロジェクト部門
 ※郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、メールアドレス、参加回を明記してください。

お問い合わせ
 静岡大学地域創造教育センター
 地域人材育成プロジェクト部門
 TEL 054-238-4817 (平日9:30~16:00)
 メール kaho@sumi.cil.shizuoka.ac.jp

静岡大 生涯学習 橋本
 主催 / 静岡大学、読売新聞静岡支局

※ご提供いただいた個人情報は本講座の運営および公開講座に関する情報の送付のみに使用させていただきます。



— キャンパスの日常 —

このコーナーでは、静岡時代編集部が静大生のキャンパスライフを写真と共に紹介します。



メールマガジンをご覧の皆さま、こんにちは！人文社会科学部経済学科3年の江田恵です。私は地方財政論ゼミに所属しており、地方自治に必要な財政学を学んでいます。先日はゼミの活動で、観光業が盛んな熱海市にフィールドワークに行き、キャンパスのある静岡市とはまた違った魅力を実感してきました。

まずは、「熱海の三大別荘」と言われる起雲閣で、歴史を感じる美しい内装や緑豊かな庭園に癒されました。次に、商店街でボリュームミーな海鮮丼を堪能しました。熱海市は県内他市町に比べて高齢化が進行しているにも関わらず、この飲食店では店員さんの9割が若い方だったことに驚きました。かつて衰退していた商店街は、「リノベーションまちづくり」として空き店舗を新たな事業に活用したことで活気を取り戻したため、若者が集まるようになったのだと考えられます。

名物の熱海プリンも味わいたかったのですが、お店の前に長蛇の列があり、泣く泣く諦めました。また熱海市に行く機会があったら、必ず食べたいと思います。

昼食を食べた後は、熱海市役所を訪問しました。事前に熱海市の財政や観光について調べ、ゼミ内で挙がった質問項目を送っていたため、直接職員の方から回答と説明をしていただき

ました。熱海市が力を入れて取り組んでいることや、市の活性化や住民を第一に考えた施策なども知ることができ、非常に有意義な時間になりました。

熱海市は、市民同士のつながりが強いと感じました。これは人口が約3万4千人と小規模であることに加え、過去に巨額の赤字を抱えた時や観光客数が著しく減少した際に、行政と市民が財政・観光に対する危機感を共有し、協力して再建に取り組んできたからこそできた絆だと思います。

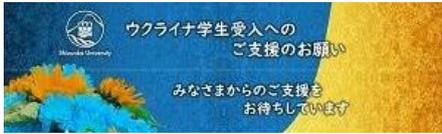
新型コロナウイルスの影響を受けた観光業も、活気が戻りつつあります。皆さまたまには旅行に行って普段とは違う雰囲気を味わうことで、息抜きをされてみてはいかがでしょうか。暑い日が続きますが、体調に気を付けてお過ごしください。



静岡時代編集部ウェブサイトはこちら



ー リンク一覧 ー



◇お問い合わせ

静岡大学 広報・基金課 基金係

TEL:054-238-5183 FAX:054-238-4450

Email:yukarinokai@adb.shizuoka.ac.jp

※本メールマガジンを無断転載することは禁止されております。

※メールマガジン ニュース・イベント投稿フォームは [こちら](#)から

※メールマガジンの配信停止（ゆかりの会の退会）は [こちら](#)から